



Technology Enabling Life

東京エレクトロンFEは1990年の設立から、半導体およびディスプレイ製造装置のフィールドエンジニアリング事業を展開し、お客さまに満足いただける装置サポートの提供に努めてまいりました。

現在、IoT、5Gの普及やあらゆる産業のスマート化、自動運転の展開、生成AIやバーチャルリアリティ（VR）の実用化など、かつてないスピードでデータ社会への移行が進んでいます。半導体はデジタル技術の根幹であり、さらなる大容量、高速、高信頼性、低消費電力など、さまざまな技術革新が求められます。

当社は「顧客第一主義」のもと、時代の変化やお客さまのニーズの多様化を先取りし、世界をリードする半導体およびディスプレイ製造装置メーカーとして、お客さまの生産性向上に最大限貢献するように取り組んでまいります。

今度とも皆さまの変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



会社概要 CORPORATE DATA

● 東京エレクトロンFE株式会社

設立日：1990年8月1日 資本金：1億円 社員数：630名(2024年7月1日現在)

● 本社・府中ステーション

〒183-8705 東京都府中市住吉町2-30-7 Tel: 042-333-8411 (代)

● 北上ステーション

〒024-0094
岩手県北上市本通り2-2-1
ツインモールプラザ4階
Tel: 0197-62-5730

● 北上ステーション

鶴岡サテライト
〒999-7604
山形県鶴岡市藤浪3-95-2
Tel: 0235-78-2676

● 蕨崎ステーション

〒407-8511
山梨県蕨崎市藤井町
北下条2381-1
Tel: 0551-23-4403

● 千歳ステーション

〒066-0062
北海道千歳市千代田町7丁目
1789-3
千歳ステーションプラザ 3階
Tel: 0123-21-8130

● 富山ステーション

〒930-0083
富山県富山市総曲輪3-4-1
WAKURU SOGAWA 4階
Tel: 076-425-3800

● 三重ステーション

〒510-0076
三重県四日市市堀木2-9-11
Tel: 059-356-3525

● 大阪ステーション

〒532-0003
大阪府大阪市淀川区宮原
3-4-30 (ニッセイ新大阪ビル)
Tel: 06-6399-0111

● 東広島ステーション

〒739-0024
広島県東広島市
西条町御園宇5453-2
Tel: 082-422-8600

● 大分ステーション

〒870-0955
大分県大分市下郡南3-1-28
Tel: 097-567-2020

● 長崎ステーション

〒854-0013
長崎県諫早市栄町1-1
アエルウエスト1階
Tel: 0957-46-5402

● 合志ステーション

〒861-1116
熊本県合志市福原1-1
Tel: 096-349-5165

● 合志ステーション

宮崎サテライト
〒880-0844
宮崎県宮崎市柳丸町 97-13
Tel: 0985-72-6351



事業内容 BUSINESS DESCRIPTION

修理/調整/オーバーホール



フィールドエンジニアはお客さまの工場で稼働している装置の「ホームドクター」です。お客さまからの要望に合わせた調整作業、トラブルシューティング、電話対応、パーツの選定・発送、および修理・交換と幅広く対応します。また、装置の安定した長期稼働とプロセス性能を維持するためにはオーバーホールが欠かせません。また、お客さまの装置運用状況に合わせた作業プランを作成・提示し、オーバーホールを実施します。

装置の立ち上げ/移動・再設置



東京エレクトロンの装置がお客さまの工場で始動するためには、据付・ケーブル類の接続・各種パラメータ調整といった装置立ち上げ作業(スタートアップ)が必要です。また、すでに稼働している装置でも、さまざまな理由で移動・再設置(移設)の依頼をいただくことがあります。東京エレクトロングループの装置がその性能を最大限に発揮できるベストコンディションへ仕上げるスタートアップと移設作業は、フィールドエンジニアの重要な役割の一つです。

改造



改造もフィールドエンジニアの基幹業務の一つです。改造の目的は、装置の生産能力拡充、メンテナンス性や操作性の向上、省エネ・環境対策などさまざまです。お客さまとの仕様打ち合わせから始まり、見積書作成、改造部材発注、現地での改造作業など、一連の作業すべてをフィールドエンジニアが担います。

フィールドソリューションサービス



常に変化する半導体製造装置産業のビジネス環境において、当社は装置の高稼働率をお約束するサービス・サポートを提供します。リモートによる高付加価値サービス(TELeMetrics™)の活用により、装置稼働データを多角的に分析し、装置間差やスループットの改善、さらには断線などのトラブルを予測し先手を打つ予知保全など、お客さま固有の課題に合わせたソリューションを提供します。



より詳しい情報はwww.tel.co.jpをご覧ください。

2024.09
PR3 62-0120